

授業 コード	11155	科目名	社会保障論		担当者		飯嶋 香織				
		副題		開講期	前期	単位数	2	DP対応	S1,S2		
【授業概要】											
日本は少子高齢化が進行する中で、家族のあり方も大きく変化している。そういった中で社会保障の仕組みを理解し、どういった場面でそれが活用されているのかなどの事例を通して、それぞれの仕組みの概要について考えていく。医療や介護、年金などの仕組みについて、概説しそれについて考えていく授業である。											
【到達目標】											
個人の暮らしと社会構造の変動を社会福祉との関連で捉え、理解し説明できる。 医療保険、介護保険、年金保険 生活保護などの社会福祉制度の仕組みと現状と課題、さらに社会保障が直面する課題について理解し説明できる。											
【授業方法・計画】											
講義が中心となるが、必要に応じて映像資料を用いる。											
第1回	社会保障制度の全体像										
第2回	少子高齢化と日本の社会保障										
第3回	医療保険	医療保険の必要性、沿革と概要									
第4回	医療保険	健康保険・国民健康保険									
第5回	医療保険	後期高齢者医療制度・医療保険制度の動向と課題									
第6回	介護保険	創設の経緯、概要									
第7回	介護保険	介護保険制度をめぐる動向									
第8回	年金保険	沿革と概要 国民年金・厚生年金制度									
第9回	年金保険	障害年金、遺族年金、企業年金等									
第10回	年金保険	年金保険制度の動向と課題									
第11回	雇用保険	労働者災害補償制度									
第12回	生活保護制度(1)										
第13回	生活保護制度(2)										
第14回	貧困問題	社会保障制度が届きにくい人々									
【準備学習・復習】											
事前に授業用の資料を配付しますので、それを読んで、わからない言葉などをチェックしてください。(80分) 授業後に授業レジュメを読みなおして、内容の定着をはかってください。(120分)											
【課題に対するフィードバックの方法】											
毎回、配付するコメントカードについては、積極的な記入を期待している。コメントカードの質問などを次の授業で回答する等を通して、教員と学生の双方向的な授業にする。											
【受講上のアドバイスおよび注意事項】											
年金、介護保険、生活保護などがニュースにならない日はないというくらいに、日本の社会保障制度は現在、大きな課題を抱えています。ニュースや新聞で関連する記事を読むなどして関心を深めてください。 「ファイナンシャル・プランニング(1)」の授業は社会保障制度の理解の一助になります。											
成績評価方法	授業で提出するレポート40% 最終レポート60%										
教科書	指定しません。プリントを配付します。										
参考書	椋野美智子・田中耕太郎『はじめての社会保障 福祉を学ぶ人へ』有斐閣 2017年 第14版 厚生労働省『厚生労働白書』各年版										
	授業に関連する実務経験				なし						